

令和8年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立住吉小学校の結果

～分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について～

区 名	住吉区
学 校 名	大阪市立住吉小学校
学 校 長 名	生嶋 雅人

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和8年4月に、6年生を対象として、「教科（国語・算数）に関する調査」と「児童質問調査」を実施いたしました。

大阪市教育局では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育局の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査内容

(1) 教科に関する調査

- ・国語
- ・算数

(2) 質問調査

- ・児童に対する調査
- ・学校に対する調査

3 調査の対象

- ・国・公・私立学校の小学校第6学年の原則として全児童
- ・大阪市立住吉小学校では、第6学年 53名

令和8年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立住吉小学校の結果概要

本校では国語、算数共に大阪市平均、全国平均を下回る結果となった。さらには平均無回答率の割合も高く、大阪市平均、全国平均を上回っていることから、基礎・基本の定着が十分ではなく、学習に向かう意欲の向上が課題だと考えられる。昨年度の本校の平均正答率は国語56%、算数50%とほぼ変化は見られないものの、大阪市平均、全国平均が下がっていることを考慮すると、大阪市や全国との差は縮まっており、本校の基礎・基本の定着の取組が一定の成果を上げている。

児童質問紙では、「学校に行くのは楽しいと思いますか」「人が困っているとき、進んで助けますか」の項目で、肯定的回答がいずれも大阪市平均、全国平均を上回り、90%を超える結果となっていることから、楽しく学校生活が送れており、思いやりを持って助け合いながら過ごしている児童が多くいることがうかがえる。

分析から見えてきた成果・課題

教科に関する調査より

【国語】

本校の国語の平均正答率は56%で、大阪市平均よりも3ポイント下回る結果となった。特に、B.書くことに関する記述式の設問では大阪市平均との差が大きく、引用して自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することに課題がみられる。一方で、A.話すこと・聞くことに関する平均正答率は大阪市平均をわずかに上回り、昨年度の12ポイント下回っていた課題に対し、大幅に改善がみられる。

【算数】

本校の算数の平均正答率は50%で、大阪市平均よりも6ポイント下回る結果となった。どの領域においても問題文の情報量が多いと誤答する割合が増える傾向がみられ、問題文を読み取り、意味を理解することに課題がみられる。数と計算や図形の領域では大阪市平均を上回る設問もあり、基礎・基本の一定の定着はみられる。

質問調査より

「人の役に立つ人間になりたい」「人が困っているときは、進んで助けている」と肯定的に回答する児童の割合が多く、思いやりの心が育ってきている。また、「国語・算数の授業内容がわかる」「学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができている」と肯定的に回答する児童の割合が大阪市・全国に比べても高く、着実に児童の学習に取り組む意欲や姿勢が向上していることがうかがえる。一方で、「毎日朝食を食べている」「決まった時間に寝ている」の項目で肯定的な回答はいずれも大阪市・全国に比べ低く、またSNSや動画視聴に費やす時間が大阪市・全国に比べて多いことも分かったため、規則正しい生活を送ることも課題としてあげられる。

今後の取組（アクションプラン）

児童質問紙における「自分で学び方を考え、工夫している」の質問での肯定的回答は大阪市平均、全国平均を上回っている。しかし、各教科における無回答率の高さを考慮すると、学びに向かう意欲・姿勢の低い児童が一定数おり、自分の学習進度に応じた「自由進度学習」や「自己調整学習」に取り組み、基礎・基本のさらなる定着を目指し、学びに向かう姿勢の向上を図る必要がある。

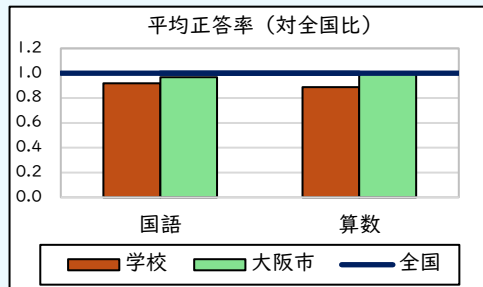
また、どの教科においても問題文を正しく読み取り、理解することに課題がみられることから、読書活動を充実させることや、生成AIを活用して、児童が思考を深められる支援ができるように学習を進めていく必要がある。

さらに、自分の思考を表現することが苦手な児童がみられることから、こちらも生成AIを活用して児童が自分の考えを言語化する支援が必要である。

令和8年度 全国学力・学習状況調査 教科に関する調査結果の概要

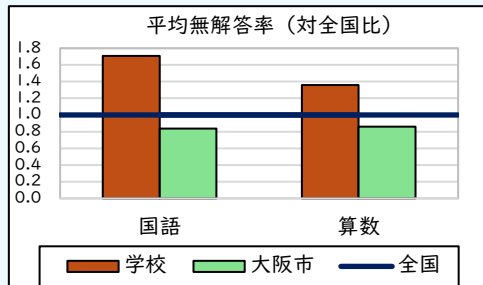
平均正答率（％）

	国語	算数
学校	56	50
大阪市	59	56
全国	60.9	56.4



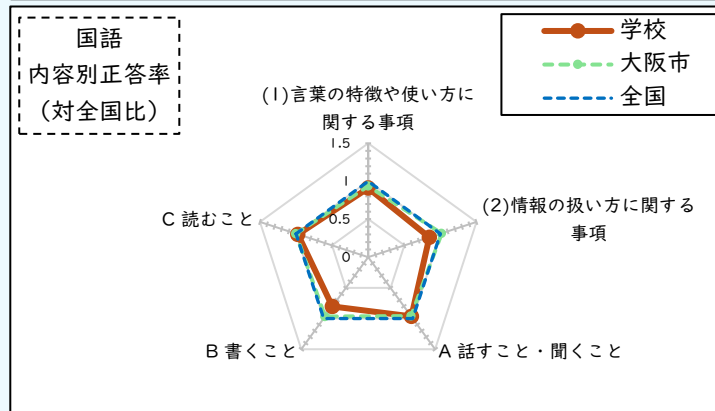
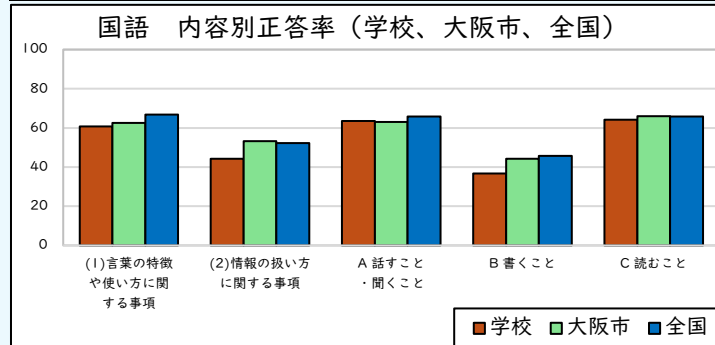
平均無解答率（％）

	国語	算数
学校	5.8	4.4
大阪市	2.8	2.8
全国	3.4	3.2



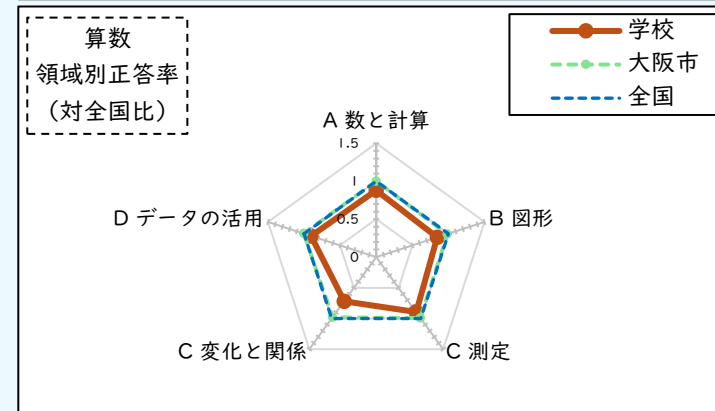
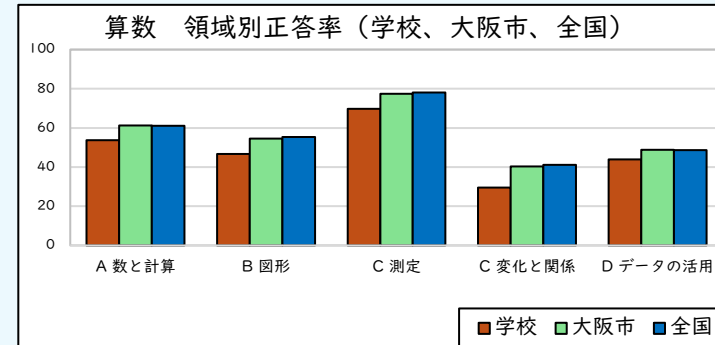
【国語】内容別正答率

学習指導要領の内容	対象問題数（問）	平均正答率（％）		
		学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使い方に 関する事項	4	60.8	62.5	66.8
(2)情報の扱い方に 関する事項	2	44.3	53.2	52.3
(3)我が国の言語文化 に関する事項	0	-	-	-
A 話すこと・聞くこと	3	63.5	63.1	65.8
B 書くこと	2	36.8	44.2	45.7
C 読むこと	2	64.2	66.0	65.9



【算数】領域別正答率

学習指導要領の領域	対象問題数（問）	平均正答率（％）		
		学校	大阪市	全国
A 数と計算	8	53.8	61.2	61.1
B 図形	4	46.7	54.5	55.3
C 測定	1	69.8	77.5	78.1
C 変化と関係	3	29.6	40.3	41.1
D データの活用	4	43.9	48.8	48.6



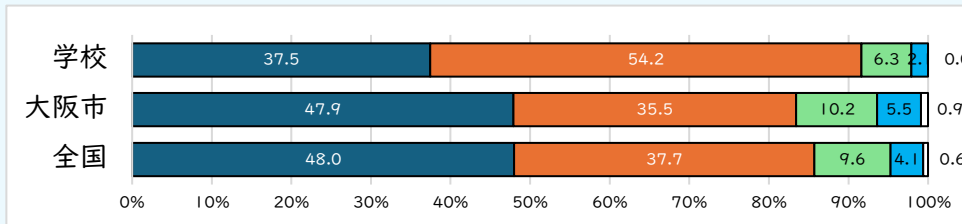
令和8年度 全国学力・学習状況調査 児童質問調査より（1）

■1 ■2 ■3 ■4 ■5 ■6 ■7 □その他・無回答

質問番号 質問事項

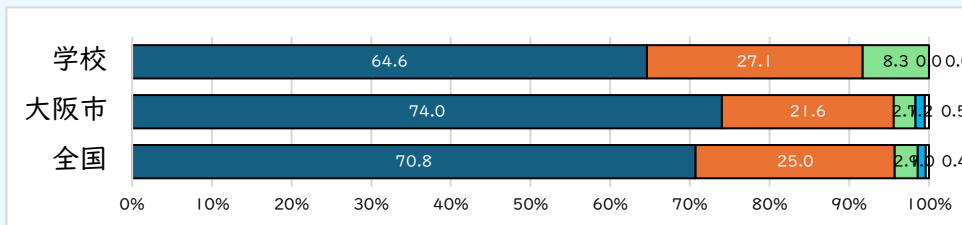
※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

(15) 学校に行くのは楽しいと思いますか



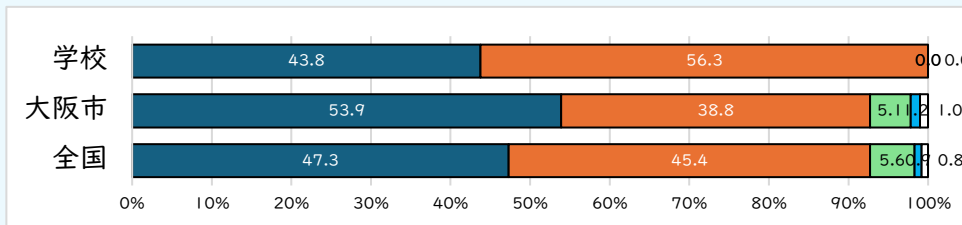
1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

(14) 人の役に立つ人間になりたいと思いますか



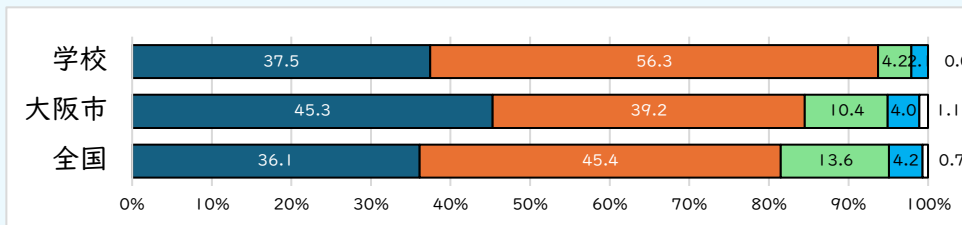
1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

(11) 人が困っているときは、進んで助けていますか



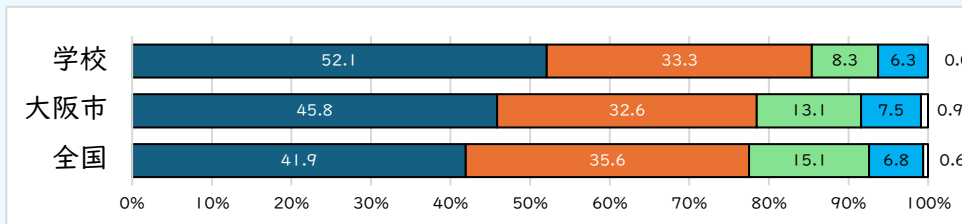
1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

(54) 国語の授業の内容はよく分かりますか



1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

(62) 算数の授業の内容はよく分かりますか



1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

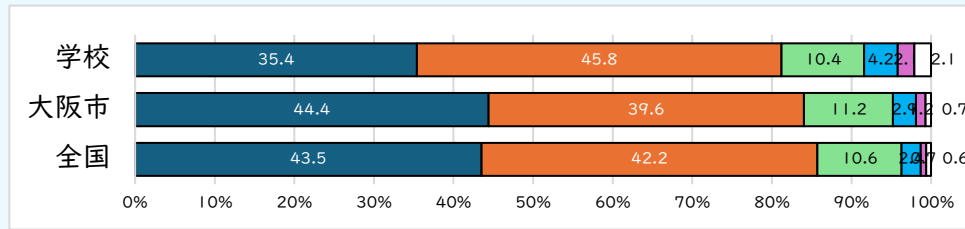
令和8年度 全国学力・学習状況調査 児童質問調査より（2）

■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5 ■ 6 ■ 7 □ その他・無回答

質問番号 質問事項

※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

(42) 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか



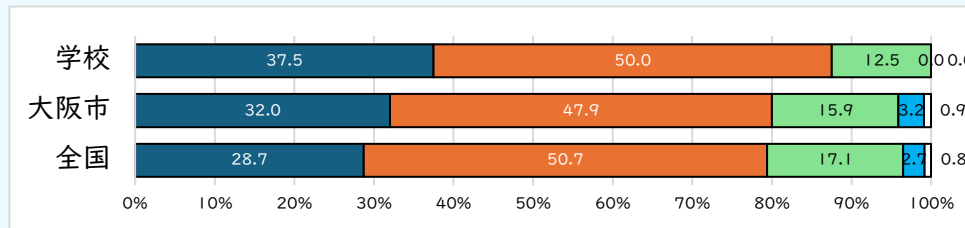
1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない
5 学級の友達との間で話し合う活動を行っていない

(26) 学校の授業時間以外に、普段、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか（電子書籍の読書も含む。教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）



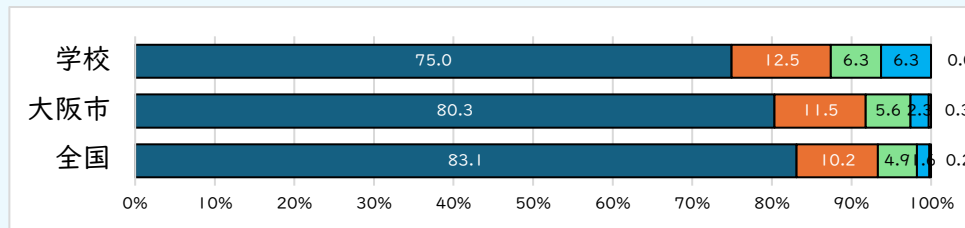
1 2時間以上
2 1時間以上、2時間より少ない
3 30分以上、1時間より少ない
4 10分以上、30分より少ない
5 10分より少ない
6 全くしない

(22) 分からないことやくわしく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか



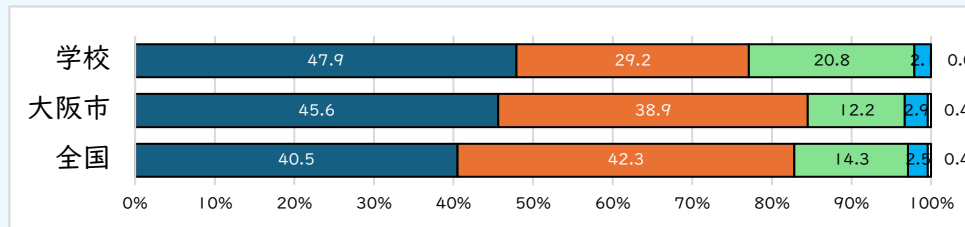
1 できている
2 どちらかといえば、できている
3 どちらかといえば、できていない
4 できていない

(1) 朝食を毎日食べていますか



1 している
2 どちらかといえば、している
3 あまりしていない
4 全くしていない

(2) 毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか



1 している
2 どちらかといえば、している
3 あまりしていない
4 全くしていない

令和8年度 全国学力・学習状況調査 児童質問調査より(3)

■1 ■2 ■3 ■4 ■5 ■6 ■7 □その他・無回答

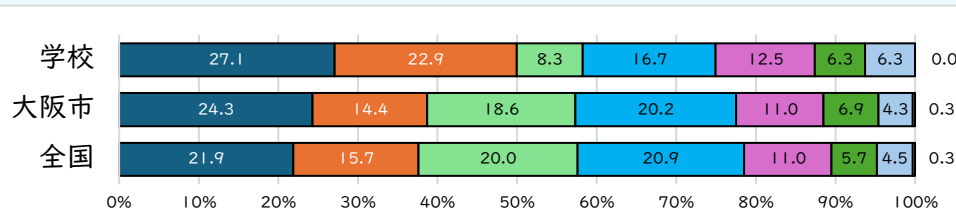
質問番号

質問事項

(4)

普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、スマートフォンや携帯電話、パソコン、タブレット、ゲーム機、テレビ等（以下、「スマートフォン等」）でSNSや動画視聴などをしますか（スマートフォン等を使って学習する時間やゲームをする時間は除く）

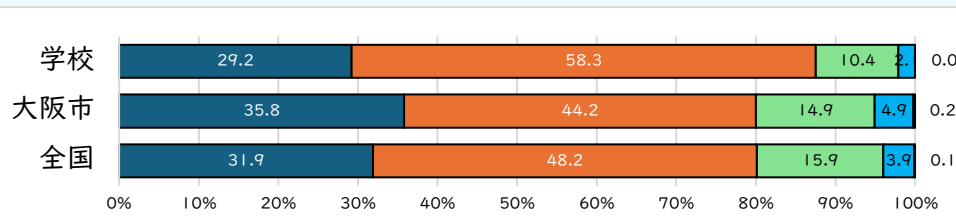
※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。



1	4 時間以上
2	3 時間以上、4 時間より少ない
3	2 時間以上、3 時間より少ない
4	1 時間以上、2 時間より少ない
5	30 分以上、1 時間より少ない
6	30 分より少ない
7	スマートフォン等を持っていない

(3 3)

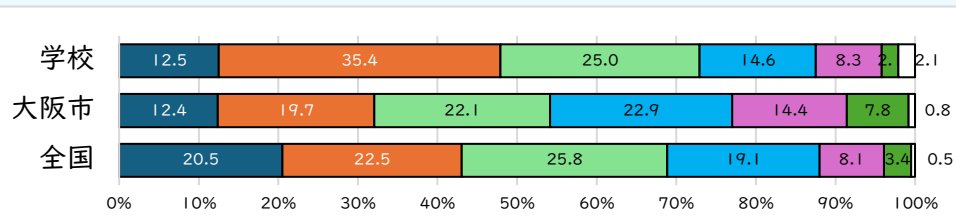
地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか



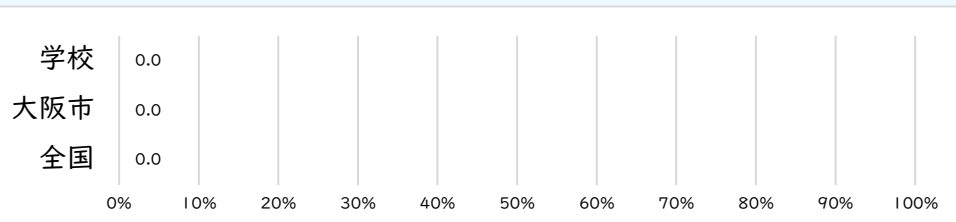
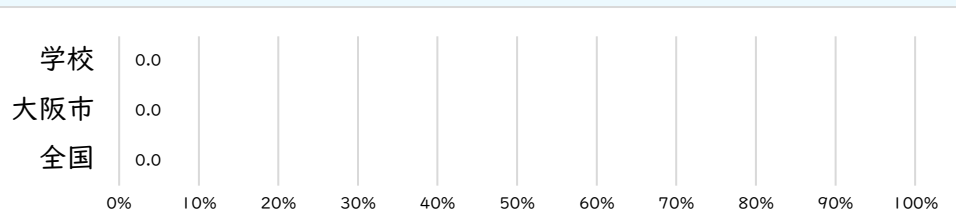
- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない

(35)

5年生までに受けた授業で、
PC・タブレットなどのICT機器
を、どの程度使用しましたか



1	ほぼ毎日（1日に複数の授業で活用）
2	ほぼ毎日（1日に1回くらいの授業で活用）
3	週3回以上
4	週1回以上
5	月1回以上
6	月1回未満



令和8年度全国学力・学習状況調査 学校質問調査より

■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5 ■ 6 ■ 7 □ その他・無回答

質問番号

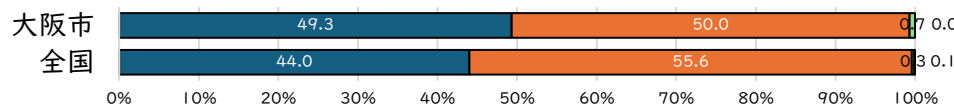
質問事項

※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

(16)

ICTを活用した校務の効率化（事務の軽減）の優良事例を十分に取り入れていますか

【学校の回答】 1 十分に取り入れている

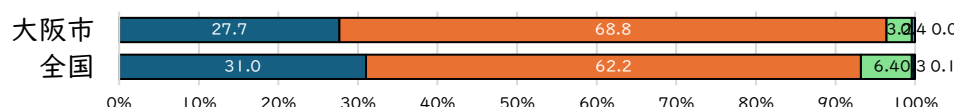


1 十分に取り入れている
2 一部取り入れている
3 全く取り入っていない

(29)

調査対象学年の児童は、授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切に、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいると思いますか

【学校の回答】 2 どちらかといえば、そう思う

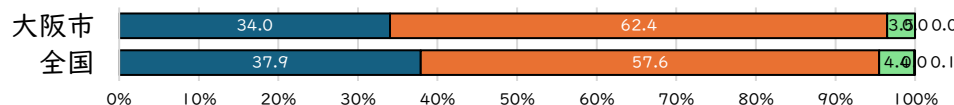


1 そう思う
2 どちらかといえば、そう思う
3 どちらかといえば、そう思わない
4 そう思わない

(50)

調査対象学年の児童に対する算数の授業において、前年度までに、具体的な物を操作するなどの体験を伴う学習を通して、数量や図形について実感を伴った理解をする活動を行いましたか

【学校の回答】 1 よく行った

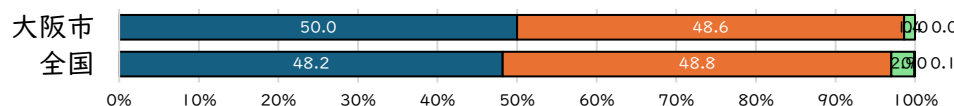


1 よく行った
2 どちらかといえば、行った
3 あまり行わなかった
4 全く行わなかった

(52)

調査対象学年の児童に対する算数の授業において、前年度までに、授業で、学習上つまづいた児童に対する対応を行っていましたか

【学校の回答】 1 よく行えた

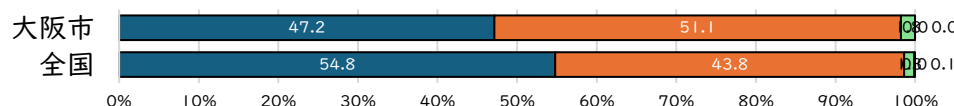


1 よく行えた
2 どちらかといえば、行えた
3 あまり行えなかった
4 全く行えなかった

(69)

ICT機器やインターネットの活用について、目的や場面に応じた適切な使い方や、活用にあたってのルールやマナー（長時間利用防止や情報の取扱いも含む）に関する指導を行いましたか

【学校の回答】 2 どちらかといえば、行った



1 よく行った
2 どちらかといえば、行った
3 あまり行わなかった
4 全く行わなかった